

放課後等デイサービス事業 立川らびっとくらぶ

平成 29 年度 事業計画書

合同会社サポートウィズ

1. 基本理念

合同会社サポートウィズ 立川らびっとくらぶは地域の子どもたちの居場所が安全で安心できて楽しめるようにするために、放課後等デイサービス立川らびっとくらぶを運営していき、利用児童とその家族、地域の学校や他の福祉サービスと深い連携をとっていく。子どもたちの特性を理解し、それぞれに必要な支援の方法と内容を探し求めていくことを基本理念としていく。

2. 運営理念

- ・それぞれの年齢と興味に合った遊びの中で、楽しみながら育つこと。
- ・大人も友達も含めた周りの人と、自分らしく関わっていけるようにすること。
- ・学校や家庭などの子どもを取り巻く環境を知り、深い連携をとること。
- ・子どもたちの1年先、5年先、10年先を考えていくこと。
- ・子どもたちがどこに行っても、自分らしく生きていけるようにすること。
- ・保護者の方に信頼してもらい、子どものことを一緒に考えていけるようにすること。

3. 基本目標

開所から2年を経て、利用児童も22名の登録となった。週1回の利用の児童から週5回の利用の児童までと利用日数の幅がある中で、それぞれの児童が利用を楽しみにできるような活動内容と環境を整えていく。具体的には誕生会や外出の機会を均等に提供できるように曜日を固定せずに、計画を立てていく。また発達とともに興味や能力も変化していくことを念頭に、コミュニケーションツールとしての遊び道具も固定することなく、児童に応じた提供をしていく。

人材育成に力を入れ、スタッフのスキルアップのために各種研修の受講環境を整えていく。今年度は初任者研修、ガイドヘルパー研修、支援内容の向上に関する研修などを年間を通して計画していく。

4. サービスの特徴

- ・利用児童への個別支援・・・スタッフの加配配置により、さらにきめ細かい支援を行なえるようにしていく。年齢や社会経験に応じた活動内容を取り入れていく。

- ・保護者との連携・・・6ヶ月に1回のサービスモニタリングの他にも、必要に応じて個人面談をおこなっていき、家庭での様子、学校での様子を聞いていく。家庭訪問なども活用して、保護者の話しやすい時間帯や場所を設定していく。

- ・関係機関との連携・・・利用児童の通う学校と連携をとっていく。学校生活の様子や学習の方法を知ること、放課後の時間に必要な支援が理解できる。また他の福祉サービス関係者とも連携をすすめていき、質の高い支援を提供できるようにする。

5. 情報公開について・・・保護者への適切な情報提供をすすめていく。ウェブサイトを整えて、さらに情報の発信をしていく。

6. 防災・災害対策について・・・今年度下半期には利用児童の活動に影響のない方法で、避難訓練をおこなう。

7. 個別支援計画書の作成・・・支援の指針となる個別支援計画は、誕生月、その6ヶ月後（必要な場合はその都度）に、保護者との個人面談を設けて作成していく。今年度は相談支援員の同席もさらにすすめ、保護者の思いを効率よく共有できるようにしていく。

8. 積極的な学校見学について・・・運動会、学校公開、説明会など各学校が開催しているものには積極的に参加し、利用児童の環境理解の助けにしていく。